



楽しく学び つながり 活かす 生涯学習

はむらの 教育



子ども体験塾わくわく☆ラボ「恐竜ロボットファクトリー」

夏休みに、ゆとろぎにティラノサウルスやヴェロキラプトルがやってきました。
生きているかのように動く迫力満点のティラノサウルスたちが、子どもたちを歓迎しました。

No.87

令和3年(2021)
9月1日発行

子どもたちの理解と支援

一人ひとりの教育的ニーズを把握し、その可能性を最大限に伸ばすことをめざした教育です。
いきいきとした学校生活を送ることができるよう、必要な支援や一人ひとりに応じた教育を推進します。

気になる行動や反応はありませんか？

うちの子って…



友達や周りの大人と

- 一方的に話すことが多い
- あまり人と関わらず、一人遊びが多い

日常生活で

- 落ち着きがない
- 集中力がない
- ルールや約束事を守ることが苦手
- 支度や片付けが苦手
- 人混み、大きな音、光などの刺激が苦手
- 急な予定変更が苦手



運動や学習面で

- 言葉が出にくい
- 授業中に教室から飛び出してしまう
- 文字を書くことや読むことが難しい



困ったときは相談して

相談先
について

在籍校までご相談ください

- お子さんの学校生活のこと、家庭生活のことなどで心配なことがあったら、まず、学校に相談してください。相談の内容により、専門スタッフの相談や支援が受けられるようにご案内します。

教育機関における相談

- 教育相談室
☎042-554-1223

就学に関する相談 (就学相談)

- 教育支援課
特別支援教育係
☎042-555-1111
(内線 359)

子育てに関する相談

- 子育て世代包括支援センター「羽っぴー」
・羽村市子ども家庭支援センター
☎042-578-2882
- ・子育て相談課
母子保健・相談係
☎042-555-1111
(内線 692・693)

連携

連携

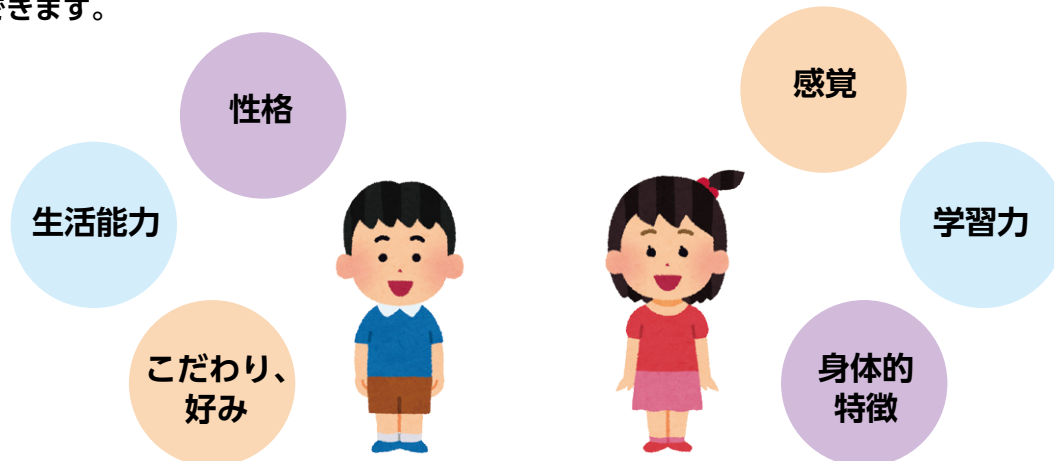
特別な支援を必要とする

羽村市教育委員会では、特別支援教育の充実に向けた取組を進めています。特別支援教育とは、子どもたちには、それぞれ違った個性があり、成長の様子もみんな違います。仲間とともに、

それぞれのお子さんに合った 接し方やサポートをすることが大事です

お子さんのさまざまな行動や状況はお子さんが周囲を「困らせよう」としてやっているのではなく、「何かに困っている」からなのかもしれません。

成長のスピードや、成長の様子は一人ひとり異なります。それぞれのお子さんの特徴を踏まえ、その子に合った接し方やサポートをしたり、環境を整えたりすることで、お子さんの困りごとを減らすことができます。



安心できる環境づくり

- ◆ 家庭・教育機関・地域の理解やサポート体制など
- ◆ 視覚的、聴覚的な補助、施設整備など



ご家庭のみでなく、様々な相談機関から情報を得ることで、その子に合った接し方やサポートを見つけていきましょう

どうしたらよい？

家庭で
できること

ポジティブな関わり方

- できなかったことを叱るのではなく、できたことを褒めましょう。
- 「それはダメ」と否定するのではなく、どうすると良いかを伝えましょう。

伝え方の工夫

- 短い文章で、具体的に伝えましょう。
- 絵(イラスト)や写真などで示しながら伝えましょう。
- 1日の活動の流れや、予定の変更等については事前に伝え、見通しをもてるようにしましょう。



生涯学習センターゆとりぎからのお知らせ

生涯学習の場として、
ぜひご参加ください

生涯学習センターゆとりぎでは、「ゆとりぎ協働事業運営市民の会」と協働して、年間を通じてさまざまな分野の講座を開催しています。お気軽にご参加ください。

大切な人権：新型コロナウイルス禍での女性と子どもの今

女性や法律問題に詳しい専門家をお招きして、コロナ禍で女性と子どもに起きている困難について考え、憲法・民法をはじめとする法律の制度から、その解決策を探ります。

日時：9月5日(日)13時30分～15時30分

会場：ゆとりぎ講座室1

講師：北田真理さん（杏林大学総合政策学部准教授）

定員：30名（先着順）
参加費：無料



▲北田真理さん

全世界を結ぶインターネット：その仕組みと利用を知る

21世紀に生きる人々の情報インフラとなったインターネットの仕組みと、利用できるサービスについて学びます。

日時：9月25日(土)13時30分～15時30分

会場：ゆとりぎ講座室1

講師：葉田善章さん（放送大学教養学部准教授）



▲葉田善章さん

定員：30名（先着順）
参加費：500円

寝たきり予防と健康運動

筋力低下と寝たきりの関係と、家庭や職場でのチョットした運動の工夫を紹介いたします。

日時：9月26日(日)13時30分～15時30分

会場：ゆとりぎ講座室1

講師：古田裕子さん（ヘルスケアアドバイザー）

定員：30名（先着順）
参加費：無料



▲古田裕子さん

各講座の申し込み方法

電話、電子申請サービスまたはゆとりぎ窓口にてお申し込みください。

※受付終了となっている場合があります。予めご了承ください。



▲電子申請サービスQRコード

各講座は新型コロナウイルス感染症対策を講じて実施します。ご参加の際は、ご理解・ご協力をお願いします。また、感染状況により延期・中止となる場合があります。延期・中止の場合は市公式サイト等にてお知らせしますので、ご参加の際は事前にご確認ください。

【問合せ】

生涯学習センターゆとりぎ

☎570-0707

郷土博物館から

紙資料の劣化と修復

郷土博物館の所蔵資料は、羽村の歴史や昔の人々のくらしを解き明かす研究や展示に活用されています。その中でも文書や絵図などの紙資料は、正しく読み解くことで多くの情報を得ることができます。

しかし、紙資料は劣化によって活用することが難しくなってしまう場合があります。今回は、紙資料を劣化させる代表的な要因を二つ解説し、あわせて修復の方法についてもご紹介いたします。

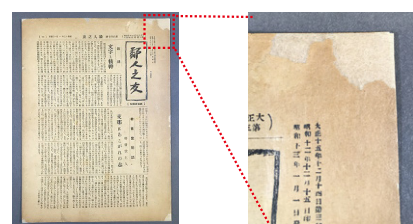
一つ目の劣化要因は「虫食い」です。江戸時代頃までの紙資料は、その多くが和紙でできています。資料によって小麦粉などを原料とする糊が使用されているものもあります。この和紙や糊を虫に食べられてしまうと、文字などの情報が失われたり、資料が破れやすくなったりします。

虫食いの被害を受けた資料を修復する方法には「裏打ち」や「リーフキャスト」などがあります。裏打ちは、修復する資料の裏面に極薄の和紙を貼って補強する方法です。一方リーフキャストは、紙漉きで和紙を作る技術を活用し、紙資料の欠損した部分へ紙の繊維を流し込んでふさぐ方法です。紙の厚みが変わらず、両面に

字が書かれている資料の修復も可能です。

二つ目の

劣化要因は「化学反応」です。明治時代以降に日本に製造技術が導入

▲リーフキャストで修復した紙資料。
やや白い部分が修復した部分。

された洋紙には、インクのにじみを防ぐ薬品が使用されている場合があります。この薬品が空気中の水分と化学反応を起こすと、紙が酸化します。酸化が進行した紙はともろくなり、触ただけで崩れてしまうこともあります。このような劣化を防ぐためには、「脱酸性化処理」を行う必要があります。この方法は、アルカリ性の化学物質を混ぜた液体に紙資料を浸すことで、資料の酸を中和するという仕組みです。さらに、アルカリ性の化学物質を紙資料に少し残すことで、将来の酸化を予防することもできます。

今回ご紹介した方法以外にも、紙資料の劣化とその修復方法には様々なものがあります。今後も長く紙資料を活用していくためには、資料に合った修復方法を選ぶことが大切です。

【問合せ】

郷土博物館

☎558-2561

図書館からのお知らせ

★図書館メールマガジンをご利用ください

図書館では毎週金曜日(に)登録いただいている方にメールマガジンを配信しています。メールマガジンには、図書館の最新資料情報、おはなし会や各種イベントの実施予定、その他お知らせを掲載しています。手軽に図書館の情報を知ることができ、登録は左のQRコードか、図書館ウェブサイト(<https://www.hamura-library.tokyo.jp>)の画面右下にある「メールマガジンの登録はこちらから」をクリックしてください。



▲図書館メールマガジン登録用QRコード

★市制施行30周年記念「シリーズ 読んで学ぶ羽村市②」

図書館で所蔵している本の中で、羽村市に關係するおすすめの本を紹介します。

羽村市の史跡といえば玉川上水ですが、市内の小中学校を卒業した方は調べたことがあるのではないのでしょうか。

今回は玉川上水について書かれている本を紹介します。あらためて、玉川上水の成り立ちについて学んでみませんか。

●『玉川上水 その歴史と役割』羽村市郷土博物館／編

●『玉川上水と分水』 小坂克信／著

●『特別展 玉川上水 三五〇年の軌跡』羽村市郷土博物館／編

●『おりたたぶ』 こんちき／著

※高校生がおりたたみ自転車で各地を旅する漫画作品

(第1巻に玉川上水に関する記載あり)

これらの作品以外にも、図書館では玉川上水に関する本を多く所蔵しています。興味のある方はぜひ図書館にお越しください。



▲『玉川上水 その歴史と役割』と『玉川上水と分水』



◀『特別展 玉川上水 三五〇年の軌跡』



▲『おりたたぶ』

【問合せ】 図書館 ☎554-2280

全国大会などに出場した青少年の保護者を対象に補助金を交付します

市では、スポーツ・芸術文化の振興を目的に、市内に住所を有する青少年が全国大会などに出場した場合、その経費の一部を補助金として保護者に交付しています。

※青少年：満18歳に達する日以後の最初の3月31日までにある方

対象となる大会

国、地方公共団体、公益財団法人またはその加盟団体などが主催する全国的な規模および水準の大会、国際大会

補助対象者

全国大会などに個人または団体で出場し、かつ、当該出場が次のいずれかに該当する青少年の保護者

○羽村市を含む地域を対象とする東京都大会、関東大会などの予選を経て出場したもの

○スポーツ大会の実施要項などで規定された標準記録などに到達して出場したものの
○競技団体などの推薦を受けて出場したもの

補助対象経費

青少年の大会出場に係る交通費および宿泊費(上限額があります)

※詳しくは、市公式サイトをご覧ください。お問い合わせください。



【問合せ】生涯学習総務課生涯学習推進係(内線363)

受験生の保護者の皆さんへ

羽村市の入学資金融資制度を 活用しましょう！

高等学校や大学などに入学する際に要する入学金や入学支度金の融資を市内の金融機関にあつせんし、その融資に対する利子等を全額補助します。

入学資金の調達にお困りの方は、ぜひご相談ください。

次のすべてに該当する方です

- 高等学校等に入学する生徒等の入学の際に要する資金の調達が困難である保護者。
- ※ 高等学校、中高一貫校の後期課程、特別支援学校の高等部、大学（短期大学）、高等専門学校、専修学校の高等課程及び専門課程、サポート校など
- 市内に引き続き1年以上居住していること
- 保護者（父母等）の総所得が750万円以下であること
- すでに納期の到来した市税等（給食費を含む）を完納していること
- 取扱金融機関が指定する保証機関の保証を受けられること
- 入学資金に関して同種の融資（他の融資で入学時のみの融資を対象としたもの）を受けていないこと

融資資金の対象・限度額

- 融資資金の対象は、入学手続と同時に学校に入金する入学金（料）と入学支度金です。入学金（料）は施設費を含みます。入学支度金（料）は、学校が指定する制服（体育着などを含む）、教科書などの経費です。（※領収書の提出が必要です。）

- 入学金（料）の限度額は100万円、入学支度金の限度額は20万円です。ただし、入学者が複数いる場合は、入学支度金に関しては20万円×人数となりますが、同一世帯に対する限度額は入学金も含め120万円です。



利子と保証機関の保証料の 全額補助

利子は市が全額補助します（無利子となります）。融資には保証機関の保証を受けていただきますが、その保証料についても、市が全額補助します。

【問合せ】生涯学習総務課総務係（内線354）

学校給食費の納入はお忘れなく

児童・生徒の保護者の皆さんへ

学校給食の食材料費は、保護者の皆さんに負担していただくことになっています。

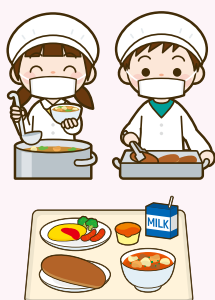
給食費が未納になると、食材の購入にも影響があります。基本的に口座振替で納付していただいていますが、残高不足などにより未納となってしまう場合もありますので、口座残高の確認をお願いします。

なお、未納の場合は学校から連絡がありますので、速やかにお支払いいただきますようお願いいたします。

給食費一覧

小学校	1・2年生…3,870円
	3・4年生…4,040円
	5・6年生…4,210円
中学校	全学年…4,750円

引き落としの際には、別途手数料がかかります。※各学校の食数により、3月分の金額は変わることがあります。



【問合せ】学校教育課学務係（内線357）

学校支援ボランティアを募集しています！

羽村市学校支援地域本部では、小・中学校の教育活動を支援するためにゲストティーチャー・学習補助員・ボランティア等の募集や登録を行っています！
あなたも「できることをできるときにできることから！」はじめてみませんか？

～主な活動内容～

ゲストティーチャー

- 伝統文化芸能、スポーツの指導
- 職業体験などのキャリア教育の講師 など

学校補助員

- 授業中における児童・生徒への個別の声掛け
- 長期休業中における補習のサポート など（教員資格要）

ボランティア

- 各種行事の受付、学校内の環境整備
- 校外学習における引率手伝い、読書ボランティア など

気軽に問い合わせてください

一校区学校支援地域本部

（羽村第一中学校内）

☎042-554-2012
火曜・金曜 午前9時～12時
担当 若松

二校区学校支援地域本部

（羽村第二中学校内）

☎042-554-2041
月曜・金曜 午前9時～12時
担当 川津

三校区学校支援地域本部

（羽村第三中学校内）

☎042-555-5131
火曜・木曜 午前9時～12時
担当 嘉陽

【問合せ】学校教育課指導係（内線376）

教育随想

今年5月に総務省が発表した人口推計（4月1日現在）によると、2021年の15歳未満の子どもの人口は前年よりも19万人少なく、493万人で40年連続の減少とのこと。『「東京で子育てしやすいまち」をキャッチフレーズにし、魅力を積極的に発信している羽村市でも、子どもの人口はゆるやかに減少しており、今後も減少は続く予想されます。

第二次ベビーブーム世代である私が小学校へ入学した1980年前後は、15歳未満の子どもの人口は約2,750万人で、増加する子どもの人数に合わせて羽村市でも新しい学校が次々と建設されました。その後、子どもの人口は減少を続けており2021年には前述の通り1,500万人を割り込み、1980年と比較してマイナス40%強となっています。少子高齢化という言葉をなんとなく受け入れておりましたが、このような具体的な数値を見るとゾッとします。言うまでもありませんが、今年生まれた子どもたちは7年後に小学校へ入学するので、大規模マンションが建設されるなどがなければ大きな誤差が生じることはなく、その年の新入生の人数は、ほぼ正確に予測する事が可能です。

私たちも、子どもの人口減少という現実から目を背けず、社会の変化に対応した形で学校の統廃合や活用などさまざまな研究を進めていかなければならない時期が来ているのではないのでしょうか。

さて、教育現場では人口が減少していく社会の中でしっかりと未来を見据えた改革も行われています。「一人一台端末（GIGAスクール構想）」などに象徴されるICTによる学びの変革の実現や、生徒・児童の側に立った「個別最適な学び」など、一人ひとりの成長を大切にしたい教育の実践が始まっています。市内の各小・中学校教員の皆さんは、一丸となり、子どもたちの明るい未来のために、全力で取り組んでいるところだと思います。激しく変化する時代の中、未来の社会を担う人材を育成するための改革は着実に進んでいるのです。



教育委員会委員 永井英義

■ 第52回羽村市文化祭は、中止とすることが決定しました

10月～11月に実施を予定していた「第52回羽村市文化祭」は、文化祭運営会議において、「新型コロナウイルス感染症が拡大し近隣市も文化祭を中止としている現状であり、危険をおかしてまで実施せず、中止の判断をしたい」との報告を受けたことから、参加者並びに来場者の皆さんの健康と安全を最優先とするため、中止とすることを決定しました。

問合せ 第52回羽村市文化祭実行委員会事務局（生涯学習センターゆとろぎ内）
☎ 570-0707

羽村市文化協会は、市や教育委員会と協働して、市の文化を推進していくための団体です。

■ 第84回ゆとろぎサロンコンサート【入場無料】

9月25日(土) 正午～12時45分

会場：小ホール

定員：100名（先着順）

出演：ハイブリッドジャズオーケストラ・スペシャルジャズユニット



■ 生涯学習、趣味・文化サークル紹介相談

9月25日(土) 13時～16時



※新型コロナウイルス感染症の状況によっては中止、規模縮小となる場合があります。
感染症拡大防止のために記帳、検温、消毒など新型コロナウイルス感染症対策にご協力をお願いします。

羽村市文化協会

TEL 57912772

INFORMATION

羽村市役所（代表）Tel 555-1111

生涯学習センターゆとろぎ Tel 570-0707
図書館 Tel 554-2280
郷土博物館 Tel 558-2561
スポーツセンター Tel 555-0033
スイミングセンター Tel 579-3210
弓道場 Tel 555-9255

羽村東小学校 Tel 554-5663
羽村西小学校 Tel 554-2034
富士見小学校 Tel 554-6449
栄小学校 Tel 554-2024
松林小学校 Tel 554-7800
小作台小学校 Tel 554-1431

武蔵野小学校 Tel 555-6904
羽村第一中学校 Tel 554-2012
羽村第二中学校 Tel 554-2041
羽村第三中学校 Tel 555-5131
教育相談室 Tel 554-1223
適応指導教室
ハーモニースクールはむら Tel 554-1331